

“社会を明るくする運動”

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

安中市社会を明るくする運動推進委員会委員長 安中市長 岩井 均

「社会を明るくする運動」は「社明運動」とも呼ばれ、法務省の主唱により本年度で75回目を迎えます。「更生保護の日」である7月1日から1か月間を強調月間とし、全国一斉に展開されます。

犯罪や非行のない安全・安心な社会の実現には、犯罪や非行をした人の立ち直りを助け、再犯・再非行を防ぐことが大切です。一人でも多くの市民の皆さんに、活動の趣旨である「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をご理解いただき、この社明運動の推進にご協力とご支援をお願いいたします。

■本運動で力を入れている取り組み

- (1)誰もが抱えうる問題が犯罪や非行の要因となりうることや、人は変われるということを感じて寄り添い続ける更生保護の活動は、再犯を防止して立ち直りを支える大切な活動であるとともに、新たな加害者・被害者を生まない安全安心な社会づくりにつながることに、国民各層に広く周知し、理解を深めてもらうための取り組み
- (2)犯罪や非行の防止や、犯罪や非行をした人の立ち直りにはさまざまな協力方法があることを示し、多くの人に協力者として気軽に参加してもらうための取り組み
- (3)同じ地域社会の一員である保護司、更生保護女性会員、BBS会員、協力雇用主などの活動に対する支援の充実を図るほか「国際更生保護ボランティアの日」と連動した積極的な広報などにより、ボランティアを増やすための取り組み
- (4)民間協力者と地方公共団体、国との連携を強化しつつ、犯罪や非行をした人が仕事、住居、教育、保健医療・福祉サービスなどで必要な支援を受けやすくするためのネットワークをつくる取り組み
- (5)犯罪や非行が起らないよう、子どもや若者の健全な成長を期する取り組み

■市の活動状況および予定

- ・第75回“社会を明るくする運動”安中市推進委員会(6月27日)
- ・募金活動の実施(7月1日～9月30日)
- ・社明街頭広報活動・パレードなど(7月2日)
- ・薬物乱用防止街頭キャンペーン(7月上旬)
- ・中学校薬物乱用防止教室(安中一中・6月、安中二中・10月)
- ・小中学生を対象とした“社会を明るくする運動”作文の募集・審査会(7～9月)



■第74回募金結果報告

昨年7月1日～9月30日に実施した募金活動は、市民の皆さんの深いご理解とご協力により、大きな成果をあげることができました。

お預かりした募金は右表のとおり、保護司会、更生保護女性会、協力事業主会、各地域の活動費として配分し、活用しました。ありがとうございました。

運動に協力していただく機関・団体名

安中市・安中市議会・安中市教育委員会・安中市市長会・安中市民生児童委員協議会・安中保護区保護司会・安中地区更生保護女性会・安中地区協力事業主会・安中保護区保護司会更生保護活動支援機構・安中市社会福祉協議会・安中市内関係機関団体など(順不同)

| 募金の用途(令和6年) | 金額(円) |
|---------------------------|-----------|
| 14地区支部助成金 | 639,592 |
| 更生3団体活動配分金 | 530,000 |
| 学校対象広報活動費 | 732,050 |
| 一般対象広報活動費 (うちわ・ポスターなど) | 197,470 |
| 事務費 (用紙代、郵送など) | 56,206 |
| 次年度繰越金 | 1,496 |
| 合計 | 2,156,814 |

☎困安中保護区保護司会更生保護サポートセンター安中(☎329-7100)